

ワールドステイクラブの企画 報告

忘年昼食会 メゾンポール・ボキューズ

企画委員会



代官山のフランス料理店「メゾンポール・ボキューズ」で忘年昼食会、舌鼓を打ちました。料理よく、雰囲気よく、サーブよくの3拍子で、前回と同様に参加者全員が大満足でした。WSCらしい、和気あいあいでお話に花が咲き、楽しい楽しい忘年昼食会でした。

ここ代官山の街並みはおしゃれです。行き交う方々もオシャレで、代官山駅とレストランとの往復の歩きでその雰囲気を充分味わいました。思いがけず素敵なプレリユードでした。

日時：12月6日（金） 集合11時半東横線代官山駅
食事12時～ 2時間

場所：メゾンポール・ボキューズ

料金：10,000円（シャンパン付）

参加：21名 丸テーブル4卓に着座



こっぴりの舌感覚 フレンチ全速



オスマシ顔で記念撮影 満足度計数120%



的鯛のポワレ ヌーベルキュイジーヌ

メニュー：日本語併記の横文字でした

アミューズ ブーシュ

的鯛のポワレ 香味野菜のジュリエンヌ

サフランの香り豊かなマリニエール風ソース

鴨胸肉のロースト 香り高い赤ワインソース

ボルドー風キノコのエチュベと共に

ガトー・オペラ コーヒー&小菓子



鴨胸肉 キノコの食感爽やか



メニューは金のお皿でサーブ

カトラリーがピカピカ

料理のご紹介

料理の数々です。ソースの香りが抜群でした。



チョコとマロンミルフィーユ風

4テーブルでの正餐です。開会をK会員が宣言し、続いてY会員からの乾杯のご発声がありました。シャ

ンパンでの乾杯と洒落込みました。

このお店「ポール・ボキューズ」は、仏リヨンの名門ですので、お料理の味は正統派そのものでした。文章ではその奥深さを表現できそうにないので、写真でご紹介します。

料理はサーブしてくださる方の雰囲気が増します。今回も黒の燕尾服のイケメンの方々が担当してください、これも大満足でした。

心も胃袋も充実そのものの 2 時間がアツという間でした。美味しいお料理を、美味しくいただける幸せを、しみじみ噛みしめた贅沢な時間でした。

鬼が笑う来年の話ですが、次回もこのような美食の忘年昼食会を企画します。ご期待ください。



K 会員が開会



Y 会員が乾杯



早速お料理を楽しむ



会場の雰囲気を創る

代官山という住宅地

一言でこの地を云えば、緑豊かな街です。レストランがある代官山は、関東台地の東側の渋谷台地の南西端にあります。谷筋は目黒川が刻み、そこから河岸段丘がせりあがっています。高低差は 20m ほどといわれています。上が台地の尾根になっていて、ここを山の手通りが走っています。

この尾根筋は、緑が豊かで絶好の住宅地となっています。著名人に好まれる、低層から中層の建物が並ぶ高級住宅地です。落ち着いた雰囲気のためか、中堅の国々の大使館が多くあります。デンマーク、エジプト、セネガル、マレーシア、フィリピンなどです。しっとりした感じは、建物の敷地規模も大きいことも寄与しています。



江戸時代は近郊農村で、広々とした地が広がっていました。転機になったのは、1923（大正 12）年の関東大震災でした。校外に住宅地を求める人たちが、多数ありました。震災復興の一環として、東急東横線・代官山駅の近く、水洗トイレやダストシュートなどを備えた「同潤会代官山アパート」が建設されました。ここには、芸術家や教育者などの文化人が入居してハイセンスな街の雰囲気を醸し出しました。その後も、有名人や外国人などが居を構えるようになり今の高級住宅の街並みが形成されています。



今回のポール・ボキューズも、このような街並みの雰囲気に添っています。広い敷地に、低層の複合施設があり、空間を多く確保してゆったりとした造りになっていました。街中やビル中にあるレストランとは、一味も二味も違う雰囲気でした。